

## 広島県クラゲ勉強会の開催について

### 1 要旨

令和7年3月11日に広島県福山庁舎において、広島県が主催する「広島県クラゲ勉強会」を開催する。この勉強会においてはクラゲの専門家による基調講演を行うとともに、県庁水産課が今年度の取組状況について報告する。

### 2 現状・背景

令和4年度から県東部海域で操業する漁業者からミズクラゲ（以下、「クラゲ」）による漁業被害の声が多く寄せられるようになった。このため、今年度から、①漁業者との情報共有のためのクラゲの発生状況のモニタリング、②クラゲの駆除器具を用いた漁業者による駆除の実証試験、③ポリプの生息実態調査手法の検討に取り組んでいる。

### 3 概要

#### (1) 広島県クラゲ勉強会

実施主体： 広島県

日 時： 令和7年3月11日 15:00～16:30

場 所： 東部農林水産事務所福山庁舎

内 容： ① 広島県のクラゲ被害対策の取組 （広島県水産課）

② 東京湾におけるミズクラゲの出現動態とポリプ※の付着について

（東京海洋大学 石井晴人 准教授：

東京湾におけるクラゲの生態に関する研究実績が豊富な国内有数の専門家）

出 席： 県東部地区の漁業者、市、有識者等

※ ポリプとは、卵から発生したクラゲの幼体が構造物などに付着した形態をいい、その後分裂・増殖して春にクラゲとなる。

#### (2) 「広島県のクラゲ被害対策の取組」の主な報告内容

##### ア クラゲの発生状況のモニタリング結果

漁業者が、自身のスマートフォンから小型定置網と小型底びき網に入網したクラゲの量とその影響度を入力し、関係者に情報共有することで、クラゲの被害実態を把握するとともに漁業者による駆除の実施日と場所を決定し、効率的な駆除を図った。

小型定置網漁業については、4月後半から田島の北部海域を中心に被害が確認されはじめ（図1）、その後被害が拡大し、5月中旬からクラゲ被害を理由に徐々に終漁した。

小型底びき網については、5月上旬から被害が大きくなり、小型底びき網による駆除試験実施後はクラゲが急減し、8月12日以降はクラゲの発生が無くなった（図2）。

## イ 漁業者による駆除の実証試験

小型定置網については、5月にノリ刈取船の吸引ポンプとクラゲの駆除器具を組み合わせた装置による駆除試験を実施し、小型定置網1統あたり数分と短時間で効率的に駆除できることが分かった。

小型底びき網については、漁協がクラゲのモニタリング結果を参照しながら駆除する日と場所を決定し、7月下旬～8月上旬に漁船16隻による駆除試験を行った。3回の試験でのクラゲの駆除量は、合計18 m<sup>3</sup>であり、回次別にばらつきが無かったことから、モニタリング結果を基に駆除計画を立てることで安定的な駆除が可能であることが分かった。

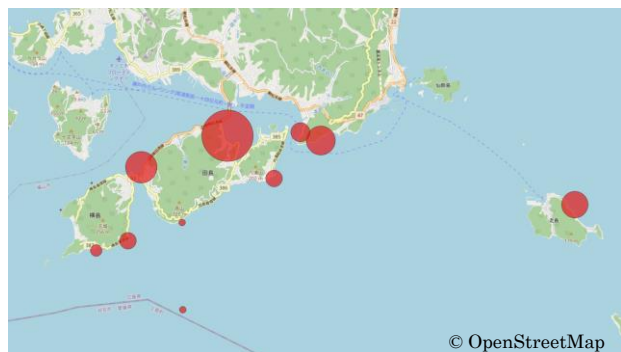


図1 クラゲ被害が始まった4月後半の定置網の場所別のクラゲ被害の程度  
赤円が大きいほど被害が大きい

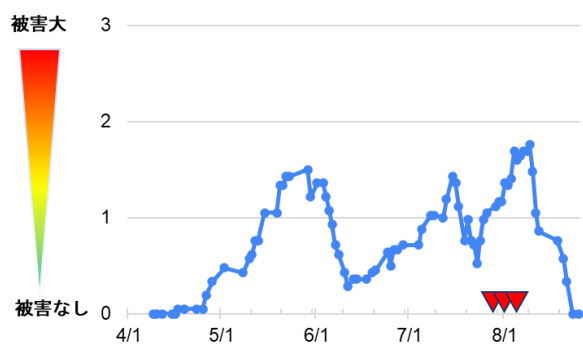


図2 底びき網のクラゲ被害の経時変化  
折れ線は前後3操業日の移動平均  
▼は底びき網漁船による駆除日

## ウ ポリプの生息実態調査の手法の検討

10月及び1月に県東部海域の港湾施設について、ポリプ調査の経験がある潜水士による潜水観察によってポリプの探索を行った。その結果、ポリプは調査場所によって生息密度が異なることが分かった（図3）。

ポリプの生息実態調査の手法については、有識者の助言の基に検討した結果、2～3月にプランクトンネットで陸から採集できる直径1 cm未満の小型のクラゲ（エフィラ）の分布調査（スクリーニング）を行い、その結果を参考に10～12月に専門の潜水士によるポリプの生息実態調査（精密調査）を行うことが、広範囲の中からポリプの生息範囲を特定する有効な手法であることが分かった。



図3 港内の浮桟橋等へのポリプの被度の分布

※ 被度とは、構造物面積の何%  
ポリプが付着しているか

(ポリプ付着面積／構造物面積×100)

## 3 その他

- ・ 漁業者等に対する開催案内は東部農林水産事務所水産課が行う
- ・ 別紙のチラシを配布するとともに、当日の会場で掲示する

# 広島県クラゲ勉強会

2025年

3月11日 火

時間: 15:00~16:30

場所: 広島県福山庁舎



## プログラム

- ・広島県のクラゲ対策の取組  
(広島県農林水産局 水産課 川口 修)
- ・東京湾におけるミズクラゲの出現  
動態とポリプの付着に関して  
(東京海洋大学 准教授 石井 晴人)
- ・質疑応答

## お申し込み・お問合せ

広島県農林水産局 水産課

担当: 川口

Tel 082 (513) 3611 Fax 082 (227) 1579  
Mail nousuisan@pref.hiroshima.lg.jp

主催: 広島県農振水産局水産課